



2014年3月26日

みなさん、こんにちは。

今回の「博物館だより」は、ワークショップ「布ぞうり作り」の様子と次回展覧会：明石市制 95 周年記念・春季特別展「絵画でめぐる 京都・美の探訪」関連イベントについてご案内します。



「布ぞうり作り」の様子

3月22日(土)にワークショップ「布ぞうり作り」を実施しました。当日の参加者は12名でしたが、以前から「布ぞうり作り」に興味はあったけれど難しいので諦めていた人や、商品として

売られている布ぞうりを見て、作りたくなったという人が多く参加していました。

「布ぞうり作り」は、自宅で不要になった衣類やシーツ、タオルなどを利用し製作するため無駄なゴミを出さないエコなリサイクル手芸です。参加者の中には自分の子どもに着せていた20年～40年前の産着や浴衣、七五三用着物を作った時のあまり布を持参したり、自分の母親がモス布(モスリン)で作った布団カバーを持参した人もいました。参加者は思い出の品を使用し、作る際に分からない事があればすぐに「先生～！ここどうすればいいですか？」とボランティアに質問をして和気あいあいとした雰囲気の中で「布ぞうり作り」が終了し、出来上がった時にはとても満足した様子でした。今回の参加者は、「孫やお友達にも作ってプレゼントしたい！」と今回のワークショップを楽しまれたようです。



❖次回展覧会情報❖

明石市制 95 周年記念 春季特別展
「絵画でめぐる 京都・美の探訪」
会期：2014年4月12日(土)～5月25日(日) ※会期中無休
観覧料：大人1,000円、大高生700円、中学生以下無料

詳しい展覧会情報は
当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com>

次回の「博物館だより」をお楽しみに。

～春季特別展関連イベントのご案内～

■講演会「京都と日本画ーそのころー」

※観覧券が必要です

日時：4月20日(日) 14時～15時30分

講師：島田康寛氏(神戸市立小磯記念美術館館長)

定員：80名(要申込)

※往復はがきに「住所、氏名、電話番号、参加人数」を明記し、当館まで。(4月8日必着。応募多数の場合抽選。)